

人権作文

市内の小中学生が書いた人権作文を紹介します。



有明小学校4年
小宮 玲音さん

朝のあいさつパワー

「おはよう。」
 ぼくの1日の始まりは、この言葉から始まります。ぼくが「おはよう。」と家族のみんなも「おはよう。」と返してくれます。その言葉で、ぼくは「今日も一日がんばろう。」と元気をもらいます。

ぼくは、「この元気を他の人にもとりたい。」と思いました。そこで、登校の時に近所の人に大きな声であいさつをするように決めました。

そう決めるから初めて近所の人にあいさつをするのは、ぼくの心をつはともたきつけてくれました。近所の人と目が合うと、心をつの音はさらに大きくなりました。はちかこくへ「そのま

ま通りのすぎようかな。」とも思いました。でも、ぼくは、勇気を出して、「おはようございます。」と大きな声で言いました。すると、近所の人「おはよう、今日は天気がいっぱい。」と返してくれました。ぼくはとてうれしくなりました。はちかこくが大好きな、うれしい気持ちの方が大きくなりました。「あいさつをして近所の人に元気をとけよう。」と思っていたのに、ぼくの方が元気をもらっていました。

学校でも、友達や先生にあいさつをがんばっています。あいさつは元気をとけるだけではありません。あいさつで、けんかをすることもすくなく仲直りをするようにがんばっています。

ある日、ぼくは昼休みに友達とサッカーをして遊んでいました。しかし、ボールが手に当たったか当たっていないかでけんかになってしまい、いやな気持ちのまま一日が終わってしまいました。ねる時間に、「明日仲良く遊んでくれるかな。」と心配になって、なかなか寝れません。しかし、次の日学校に行くと、けんかをした友達から、「おはよう、昨日はごめんね。」と声をかけてくれました。ぼくは、とてうれしくなっています。

「おはよう、ぼくもごめん。」と一言一言ができました。そして、風休日はいつものように仲良く遊ぶことができました。ぼくは、この友達のように

自分から声をかけられるようになりたいと思いました。

あいさつには、すごいパワーがあると思います。人を元気にしたり、うれしい気持ちにしたり、けんかをして仲直りしたりすることだってできます。だから、ぼくは、これからもあいさつをして、みんなにパワーをとけたり、ぼくもパワーをもらったりたいと思います。

【先生からのひと言】
 毎日自分から大きな声であいさつをしてくれる玲音さん。その背景には、家族や近所の方からもらったあいさつパワーや、友達と仲直りした経験があったんですね。これからも、朝のあいさつを続けて、元気で笑顔広がる有明校区にしていきたいでしょう。

広報やながわ

令和3年3月15日号 No.382

3 / 15

2021.No.382

CONTENTS	ページ
納税などのスマホ決済開始ほか	2~3
通院医療費助成を拡大ほか	4~5
お知らせ掲示板ほか	6~7
人権・同和教育シリーズ	8

柳川

広報やながわ

Public relations magazine of Yanagawa



高橋紹運公



戸次道雪公



立花宗茂公



閻千代姫



田中吉政公



宗茂ら5人の キャライラスト完成

招致を目指している大河ドラマの主人公、立花宗茂ら5人のキャラクターイラストが完成しました。これは、若年層に宗茂や閻千代の知名度を上げることが目的。学校法人滋慶学園グループの学生を対象に等身とデフォルメの2種類のデザインを募集し、集まった273点の中からデザインが決まりました。決定した5人のキャラクターは、今後招致関連グッズや広報活動などで活用していく予定です。

柳川市長選挙 日程が変わりました

福岡県知事選挙と同日選挙にするため、3月1日号でお知らせしていた柳川市長選挙の日程が、次のとおり変更になりました。

- 変更後の告示日と投票日
- 告示日 4月4日(日)
- 投票日 4月11日(日)
- 【問】市選挙管理委員会事務局 (☎77・8491)

●発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1
 ●編集 総務部企画課広報広聴係 (直通) ☎0944-77-8425 FAX74-5520
 ●URL <https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/> ●e-mail kouin@city.yanagawa.jp

「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人から読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。